

理事長式辞

ただ今、経営経済学部で学位記を受けられました 295 名の皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。

これまで陰ながら皆さんを、励まし支えてこられました保護者をはじめ関係の皆様には、心からお祝いを申し上げます。

また、ご多忙にもかかわらずご臨席を賜りました、小野寺青森市長を始めとするご来賓の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

今、皆さんの心の中には、入学以来、キャンパスで過ごした数多くの思い出がよぎっているのではないのでしょうか。勉学やサークル活動での楽しいこと、苦しいこと、また、先生や先輩・後輩をはじめ様々な人々との出会いなど、たくさんの良き思い出をつくられたものと思います。こうした中で、皆さんは、本学の教育方法の象徴である「GPA 制度」を果敢に乗り越えながら、多くの知識や能力を習得し「経営経済の専門性を持った教養人」として、たくましく成長されたものと思います。

さて、皆さんは、これから社会人として様々な世界へ羽ばたいていくこととなりますが、現在、世の中はコロナ禍の真ただ中にあります。全世界に、同時に共通して発生したこのコロナ禍は、私たちにとって極めて異例の経験であります。短期間のうちに、我が国の経済、教育、文化など社会のあらゆる分野に大きな影響を及ぼし、これまでの社会経済活動に変化をもたらしており、それへの対応がこれからの課題となっております。さらには、我が国が抱えている人口減少や高齢化の進展など中長期にわたる課題も山積しています。

こうした中、特に若い世代である皆さんが、これから自分の目標や夢を達成していく中で、創造力を活かして社会経済の変化に果敢に挑戦していくことが、新しい社会の構築につながっていくことと確信します。どうか皆さんには、このコロナ禍や社会環境の変化を大きなチャンスとしてとらえ、何事にも積極的にチャレンジして、新しい時代を切り拓くリーダーになっていただきたいと思います。

結びに、皆さんが青森公立大学で学んだことに誇りを持ち、勇気をもってそれぞれの進む道を切り拓き、充実した人生を送られることを心から祈念し、式辞といたします。

令和 3 年 3 月 13 日

公立大学法人 青森公立大学 理事長 八桁幸男